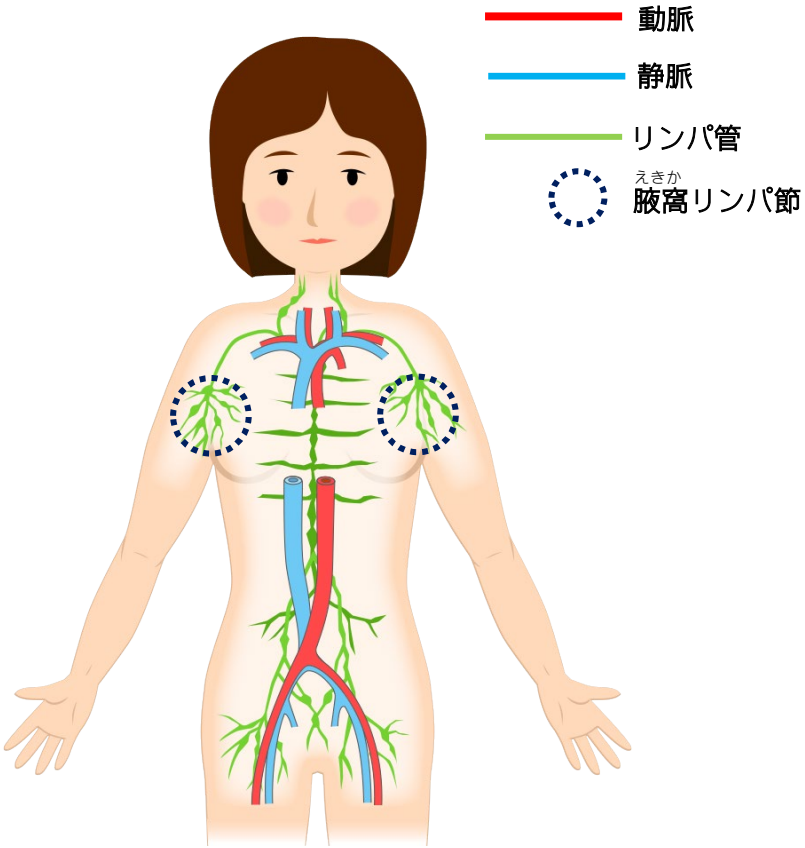
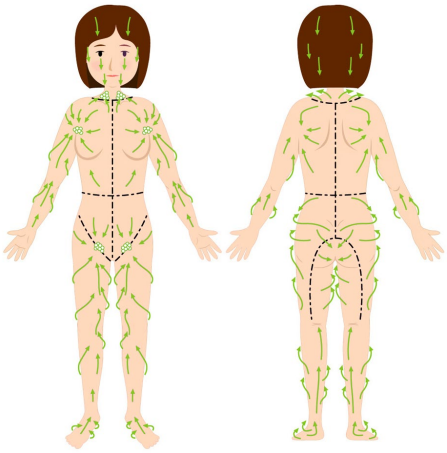
3リンパとは？

人間の体の中には、動脈や静脈といった血液循環のほかに、血液成分が毛細血管から周囲の細胞の隙間に漏れだした水分やタンパク質などの老廃物を心臓に向って運ぶリンパ液の流れがあります。このリンパ液が流れる管をリンパ管と言い、血管と同様、ほぼ全身にくまなく分布しています〈図１〉。



〈図１：血管とリンパ管;体の深いところの流れ〉

このリンパ管には、細菌など不要な物質を血液循環に入れないように、いわば関所のような働きをしているリンパ節があります。からだの表面を流れてきたリンパ液はワキの下や脚の付け根、頸などにある大きなリンパ節に運ばれます〈図２、図３〉。

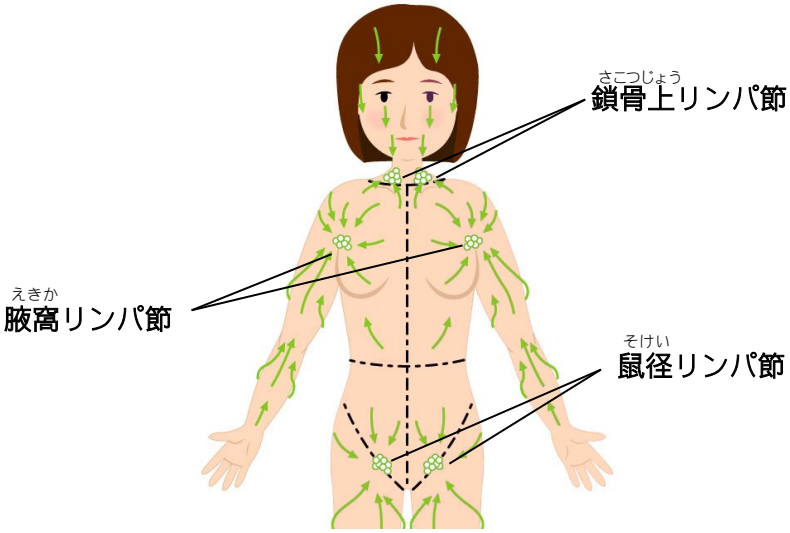


ー ー ー　リンパ分水嶺

「リンパ分水嶺」

からだの表面を流れるリンパ液はそれぞれ決まったリンパ節に向って流れます。その領域を区分する線を「リンパ分水嶺」と言い、リンパドレナージ等の時にリンパ液を流す方向の目安になります。

〈図２：体の表面のリンパ液の流れ〉



〈図３：主なリンパ節〉